

令和元年度 事業報告書

当協会は「スポーツ文化を振興して、上田市民の健康・体力・競技力の向上とスポーツ精神の高揚を図る」ことを基本的理念としている。市民一人ひとりがスポーツ活動を継続的に実践し、生涯にわたりスポーツに親しみ、健康で明るい社会環境を目指すため、加盟団体及び関係機関・団体と連携し、次のとおり諸事業を実施した。

1. 市民の体力向上及び、競技者の競技力向上事業

(1)市民の健康体力づくり運動の支援

市民が自主的な活動を行うことのできる環境づくりとして、次に掲げる施設の休館日を利用して「市民健康体力づくりの日」「魅力再発見ウォーキング」の継続実施と「健幸ウォーキング」事業を新規に実施した。

・「市民健康体力づくりの日」事業

施設名	種目数	延回数	延参加者数
上田城跡公園体育館・第2体育館	6種目	40回	5,186人
上田自然運動公園体育館	4種目	40回	1,276人
上田古戦場公園屋内運動場	1種目	6回	246人

・参加者の推移

区分	元年度	30年度	29年度
延参加者数	6,708人	8,413人	8,570人
延回数	86回	100回	105回

※新型コロナウイルス感染防止のため3月活動休止

・「健幸ウォーキング」事業（健康推進課委託事業）

事業名	開催日	参加者数	主管
たけし史跡めぐり	5月19日(日)	44人	武石スポーツ協会
たけし歴史さんぽみち	9月8日(日)	40人	〃
晩秋の武石スポーツ祭り	11月10日(日)	13人	〃
たけし歴史さんぽみち	11月16日(土)	43人	〃
菅平高原スノーウォーキング in2020	2月18日(火)	13人	真田町体育協会

・「魅力再発見ウォーキング」事業

事業名	開催日	参加者	備考
浦野地域ウォーキング	5月22日(水)	29人	
別所温泉地域ウォーキング	10月23日(水)		台風災害による中止

(2) 競技力向上事業の推進

競技力向上を図るため、当協会競技力向上事業補助金交付規程に基づき、以下の 10 団体に対し予算の範囲で補助金を交付し選手強化を図った。

〔令和元年度強化団体及び選手〕

No.	団体名	区分	選手・チーム名
1	上田陸上競技協会	団体	上田東御小県駅伝チーム(継続)
2	上田市サッカー協会	団体	F.C 上田ジェンシャン (継続)
3	上田レスリング協会	団体	上田西高レスリング部 (継続)
4	うえだバレーボール協会	団体	長野大学女子バレーボール部(継続)
5	上田スキークラブ	個人 3 人	半田翼(継続)、志摩美咲(継続)、渡邊睦月(継続)
6	上田柔道協会	個人 4 人	船山葵音(継続)、柳橋さよ(新規)、内山樹(新規) 高寺碧生(新規)
7	上田乗馬倶楽部	個人 2 人	増田真七海(継続)、中村暖(継続)
8	日本スカイランニング協会	個人 3 人	高村貴子(新規)、今井洋二(新規)、相良孔太(新規)
9	上田市バスケットボール協会	団体	長野大学女子バスケットボール部(継続)
10	上田アーチェリークラブ	個人 2 人	白井航慥(新規)、長濱滯来(新規)

2. 加盟団体支援と相互の連携強化

市民参加のスポーツ大会や各種教室など、広く市民を対象としたスポーツ事業を支援し、加盟 41 団体（うち 3 地域体協）において自主的なスポーツ活動がスムーズに実施出来るよう、総合企画委員会で協議し、運営支援を行なった。また加盟団体・役員および賛助会員相互の連携を図るためゴルフ大会を開催した。

3. 市民総合体育大会、講習会及び各種のスポーツ事業等の開催並びに支援

各競技団体と協働して、上田市民総合体育大会・市民スポーツ教室等各種事業を開催した。

また、上田市が主催する大規模なイベント(上田古戦場ハーフマラソン等)に対し、加盟団体と連携し、市民の競技スポーツ活動の機会を提供する事業に協力した。

(1) 第 68 回市民総合体育大会の開催

競技種目団体が主管して大会運営を行ない、スポーツ交流を通じてスポーツ振興とスポーツ精神の高揚を図った。

・参加者の推移

区 分	元年度(68 回)	30 年度(67 回)	29 年度(66 回)
競技種目	17 種目	17 種目	17 種目
参加者数	2,204 人	2,680 人	2,849 人

・競技種目別参加者数

種 目	軟式野球	ソフトボール	バレーボール	ソフトテニス	テニス	弓 道
参加者数	92 人	625 人	60 人	268 人	67 人	中止
種 目	柔 道	剣 道	バスケットボール	バドミントン	相 撲	卓 球
参加者数	75 人	138 人	110 人	76 人	44 人	347 人
種 目	ゲートボール	ゴルフ	マレットゴルフ	グラウンドゴルフ	レスリング	
参加者数	120 人	47 人	108 人	45 人	26 人	

(2)市民スポーツ教室の開催

事業名	期 日	参加者数
市民スポーツ教室 (29 教室)	4 月～3 月	652 人
1 日小学生スキー教室	1 月 19 日(日)	60 人

(3) 第 33 回上田古戦場ハーフマラソンの開催 ※令和元年東日本台風の影響により中止

期 日：10 月 13 日 (日) / 会 場：上田古戦場公園 (スタート・ゴール)

参加者：2,096 人(申込者)※体協動員数 263 人 (40 団体)

(4) 市民およびスポーツ指導者の資質向上を目的としたスポーツ講演会の開催

・「第 10 回シリーズスポーツ講演会」

期 日：10 月 21 日(月) 19:00～20:30 / 会 場：上田駅前ビルパレオ 2 階会議室

参加者：83 人

講 師：玉城良二 氏 (長野東高陸上部監督) / 演題「公立高校の全国への挑戦」

4. スポーツに関する施設 (設備) の調査研究

2 巡目長野国体に向けて新たに新設が予定されているテニスコート整備について、御代田町営テニスコートの視察を施設委員会で行った。

5. 広報活動の推進

市民のスポーツへの関心や理解を深めてもらうため、様々な地域のスポーツ情報を広く市民へ提供することに努めた。

(1) 広報紙の発行 (toto 助成事業)

・広報紙名「体協うえだ」 ・発行回数：年 2 回 ・発行部数：各 12,000 部

・発行期日 8 月 15 日 (第 81 号)、12 月 15 日 (第 82 号)

(2) スポーツ情報の収集及び提供

・体協ホームページによる情報提供

区 分	令和元年度	平成 30 年度
上田市体育協会アドレス http://ueda-sports.happygate.co.jp/	アクセス件数 14,906 件	アクセス件数 14,266 件

(3) 加盟団体のスポーツ情報を報道機関に積極的に提供し、活動結果等の掲載及び、加盟団体のPRを行った。

6. 国民体育大会等への競技者の派遣・支援

(1) 国体出場選手壮行会の開催と激励

国民体育大会出場選手等への激励金贈呈規程の改正を行い、激励金贈呈者を選手のみとした。上田市から長野県代表として第74回国民体育大会に参加する選手・監督の壮行会を開催し席上で選手へ激励金を贈呈した。また、第75回冬季国体へ出場する選手への激励は個別に対応した。

- ・ 壮行会：9月17日（火） ・ 場所：アリオ上田イベントホール
- ・ 激励：2月13日（木） ・ 菅平高原スキークラブ、上田西高等学校に寄託
- ・ 上田市関係国体出場者の推移

区 分	令和元年度	平成30年度	平成29年度
本大会	25人	54人	43人
冬季大会	4人	3人	9人

※本年度より激励金の対象は選手のみとする。

(2) 市内事業所等が行なう社内スポーツ大会等に、競技団体と協力し審判員の派遣を行なった。

7. スポーツ少年団の育成

スポーツ少年団組織の基盤となる団員・指導者の登録推進に努め、単位団組織の支援と育成を図るため、スポーツ少年団交流大会の開催や競技別交流大会への参加を推進した。

・スポーツ少年団登録状況

年度	登録団数	団員数	指導者数	役職員
令和元年度	47団体（27種目）	1,852人	548人	21人
平成30年度	48団体（27種目）	1,916人	551人	21人
平成29年度	44団体（27種目）	1,949人	559人	21人

(1) 交流交歓事業

- ・ 長野県スポーツ少年団競技別交流大会（硬式野球競技）
期日：8月24日（土）・10月27日（日） 場所：県営上田野球場ほか 参加者：286人
- ・ 長野県スポーツ少年団競技別交流大会（剣道・なぎなた競技）
期日：12月8日（日） 場所：自然運動公園体育館 参加者：413人
- ・ 長野県スポーツ少年団東信地区競技別交流大会（テニス競技）
期日：5月26日（日）・6月9日（日） 場所：古戦場公園テニスコート 参加者：118人
- ・ 第32回上田市スポーツ少年団交流大会
期日：11月3日（日） 場所：上田城跡公園陸上競技場 参加者：395人

(2) ジュニアリーダーの育成

期日：11月16日（土） 会場：市民の森公園わしば山荘
講師：宮下省二氏（認定育成員）、山本 悟氏（認定育成員） 参加者：21人

8. スポーツ功労者の表彰

当協会表彰規程に基づき、理事会で決定した 12 人に体育功労賞、競技会において優秀な成績を収めた 5 名に栄光賞、競技団体の発展に寄与した指導者 1 名に勲功賞を授与した。

・体育功労賞受賞者（12 人）

田口賢司氏(上田ソフトテニスクラブ)、齋藤宗喜氏(上田陸上競技協会)、志摩光浩氏(上田スキークラブ)、小林直樹氏(上田市バスケットボール協会)、竹内信之氏(上田市相撲連盟)、成澤茂登子氏(うえだバレーボール協会)、倉澤博道氏(上田剣道連盟)、細谷勝夫氏(上田ソフトボール協会)、立岩政知氏(上田バドミントン協会)、内山雄二氏(上田市少年硬式野球連盟)、石郷岡祐松氏(上田市マレットゴルフ協会)、堀内憲明氏(上田ウォーキング協会)

・栄光賞受賞者（5 人）

和田彩未氏(上田水泳協会)、佐々木風雅氏(上田レスリング協会)、曾根敬次郎氏(上田レスリング協会)、西川大智氏(上田レスリング協会)

・勲功賞受賞者（1 人）

平井進吾氏(上田レスリング協会)

9. スポーツ交流・交歓事業の推進

(1) 加盟団体、スポーツ少年団において姉妹都市等とのスポーツ交流を図った。

(2) 「第 22 回野球の日野球大会」を 8 月に開催し、上越市（姉妹都市）をはじめ、県外からチームを招いてスポーツ交流を図った。

10. 県大会規模以上の各種競技大会開催に向けての招致活動と開催支援

スポーツによる県外からの誘客を図るため「第 33 回上田古戦場ハーフマラソン」や「第 53 回全国リトルリーグ選手権大会」「第 5 回太郎山登山競争」への開催支援と丸子体育協会では「第 24 回信州爆水 R U N in 依田川」への協力、真田町体育協会ではスポーツ合宿誘致を行った「デンソー女子ソフトボール部真田合宿」受入れへの環境整備に協力し、スポーツによる地域活性化に貢献した。また 2019 ラグビーワールドカップ日本開催に伴う「イタリア代表チームキャンプ地を誘致する会」へ参加協力を行なった。

11. 賛助会員の募集拡大と財源確保

賛助会員の拡充と継続加入に務め、年会費未納会員に対しては、総合企画委員と事務局より、個別に協力を求め、加盟団体との連携を図り財源確保に努めた。また、本年度より新たに「上田市スポーツ教室」「野球の日野球大会」「1 日スキー教室」「健幸ウォーキング」の委託事業を加盟団体の協力得て受託し財源確保に努めた。

・賛助会員の状況（3 月 31 日現在）

年 度	会員数	金 額	うち継続会員	新規会員
令和元年度	231	233 万円	223	8
平成 30 年度	233	233 万円	227	6
平成 29 年度	233	235 万円	231	2

1 2. スポーツ活動中の安全管理

加盟団体スポーツ指導者が安全に安心してスポーツ指導に取り組める環境整備のため、賠償責任保険制度への加入促進に努めた。

・令和元年度：33 団体 （30 年度：27 団体）

1 3. 東日本大震災義援金活動の継続

東日本大震災被災地（宮城県：名取市・岩沼市・亶理町・山元町・南三陸町）の青少年スポーツ活動を支援するため、義援金募集活動を継続して行なった。

1 4. 他機関・他団体事業との連携・協力

上田市教育委員会が策定した「上田市スポーツ振興計画」に基づき、体育・スポーツ振興施策の推進を支援した。また、菅平高原観光協会との更なる連携を図るため、昨年に引き続き正副会長間で懇談会を開催し意見交換を行なった。

1 5. 上田市体協の今後の在り方

「体協在り方研究会」から提案された公の施設の指定管理者制度については、正副会長会議で協議され、本協会として、市営スポーツ施設管理運営を今後行なう事で決定した。また、答申内容にある補助金等の課題については、前年度に引き続き市議会スポーツ振興議員連盟役員との意見交換を行なった。

1 6. その他

(1)令和元年 10 月 12 日に長野県に最接近した令和元年度東日本台風により千曲川河川敷古舟グラウンド・マレットゴルフ場が流失、上堀グラウンド・諏訪形グラウンド一部流失する。

(2)令和元年東日本台風災害によりに長野県スポーツ少年団から義援金 255,000 円が上田市スポーツ少年団に寄託された。義援金については、活動拠点が被災した軟式野球、上田リーグ、ラグビー、FC 東上田、神川 FC の 5 団体へ贈呈した。

(3)「新型コロナウイルス感染症」の全国的な流行により 3 月以降に予定されていた事業は中止となった。また加盟団体のスポーツ活動についても自粛要請を行った。

【中止となった主な事業】

・真田地域スポーツ懇談会兼指導者研修会

期日：2 月 29 日（日） 会場：上田駅前ビルパレオ 2 階会議室

・上田市スポーツ少年団新入団員合同募集会

期日：3 月 1 日（日） 会場：県営上田野球場

・第 2 回定時評議員会

期日：3 月 18 日（水） 会場：上田市教育委員会

・上田市スポーツ少年団指導者・母集団研修会兼指導者研修会

期日：3 月 29 日（日） 会場：上田駅前ビルパレオ 2 階会議室

【令和元年度評議員及び役員】

○評議員

任期：平成 29 年 6 月 8 日から令和 3 年 6 月開催予定の評議員会終結の時まで

(* 元号は平成 31 年 5 月 1 日改元)

定員：5～15 名 (13 名)

【敬称略】

役職名	氏 名	任 期	常勤・非常勤	報酬等
評議員	森田 千晴	上記のとおり	非常勤	無
〃	内山 富之	〃	〃	〃
〃	荻原 周	〃	〃	〃
〃	出田 行徳	〃	〃	〃
〃	滝澤 修一	〃	〃	〃
〃	北村 修一	〃	〃	〃
〃	島田甲子雄	〃	〃	〃
〃	高橋 敏宏	〃	〃	〃
〃(新任)	西沢 博	〃	〃	〃
〃(新任)	山崎 寿一	〃	〃	〃
〃(新任)	故 樋口 克彦	〃	〃	〃
〃(新任)	矢嶋 康夫	〃	〃	〃
〃(新任)	成沢 善吉	〃	〃	〃

* 樋口克彦評議員 令和元 10/12 日ご逝去

○理 事

任期：令和元年6月18日から令和3年6月開催予定の評議員会終結の時まで

定員：15～25名（24名）

【敬称略】

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等
会長	森 大和	上記のとおり	非常勤	無
副会長	渌 勉	〃	〃	〃
〃	増澤 延男	〃	〃	〃
〃	丸山 俊治	〃	〃	〃
〃	下村 栄	〃	〃	〃
〃	木島 久文	〃	〃	〃
〃	小林 哲夫	〃	〃	〃
理事	金子 政夫	〃	〃	〃
〃	佐野 正樹	〃	〃	〃
〃	宮澤 怜子	〃	〃	〃
〃	井出 康生	〃	〃	〃
〃	島田 義英	〃	〃	〃
〃	猪飼 憲二	〃	〃	〃
〃	根橋 寛	〃	〃	〃
〃	山崎 良則	〃	〃	〃
〃	中島 一雄	〃	〃	〃
〃	牧田 康明	〃	〃	〃
〃	野口 京子	〃	〃	〃
〃	田中千恵子	〃	〃	〃
〃	細田 完二	〃	〃	〃
〃	橋詰 和夫	〃	〃	〃
〃(新任)	青木 高志	〃	〃	〃
〃(新任)	松本 規男	〃	〃	〃
〃(新任)	矢島富士雄	〃	〃	〃

※専務理事職は空席とする。

○監 事

任期：令和元年6月18日から令和3年6月開催予定の評議員会終結の時まで

定員：2名以内（2名）

【敬称略】

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等
監事	佐藤幸四郎	上記のとおり	非常勤	無
監事	小宮山道彦	〃	〃	〃